

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	AYA(Adolescence and Young Adult)世代がんの治療標的の同定を目指した体細胞ゲノム解析を目指す研究		
1.研究の目的と方法	国立がん研究センター研究所で行われる、AYA 世代がんを対象とした体細胞遺伝子異常の分析結果を明らかにする研究に当院の卵巣がん患者様の試料を提供し共同研究を行います。 AYA 世代 adolescent and Young Adult (思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に、思春期(15歳～)から30歳代までの世代のこと。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2025年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2003年1月1日より2020年12月31日に東京慈恵会医科大学産婦人科学講座において「婦人科腫瘍の発生、進展に關与する遺伝子変化の検討とその分子標的治療の開発」(倫理委員会受付番号14-132(4001))、「婦人科腫瘍の発生、進展に關与する遺伝子変化の検討とその分子標的治療の開発-バイオリソースバンク・データベースの構築-」(倫理委員会受付番号28-083(8326))もしくは本研究計画に同意が得られている卵巣がん患者様のうち、診断時の年齢が16歳以上40歳未満の患者様を主な対象とします。また、比較対象として、40歳以上の症例も必要に応じて解析します。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	腫瘍	
	(2)試料の取得の方法	手術の時に切除した組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、心電図検査)、治療内容などの臨床情報	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の 試料・情報の管 理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4)共同で研究 を実施する 施設とその	<研究代表機関> 国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野 河野 隆志 (機関の長:研究所所長 間野 博行)		

	責任者	<p>&lt; 共同研究機関 &gt;          福島県立医科大学 消化管外科学講座          主任教授 河野 浩二（機関の長：学長 竹之下 誠一）          東京大学 医科学研究所          教授 井元 清哉（機関の長：総長 藤井 輝夫）</p>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて		<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2018年4月頃～</p>
<b>【問い合わせ先】</b>		<p>機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座          研究責任者：主任教授 岡本 愛光（おかもと あいこう）          窓口担当者：助教 高橋 一彰（たかはし かずあき）          電話番号：03-3433-1111（内線 3521）          対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。